

# チーム万江小

# No.6

文責：戸田 誠之

## 学校教育目標

**豊かな感性と確かな知性を持ち、主体的に未来を創造する児童の育成**  
 ～ 気づき、考え、主体的に行動する人づくり(体感的学びを通して) ～

**充実した2学期になっています。**

各行事を通しての成長が見られます。

2学期半ばから、いろいろな行事が目白押しでした。10月19日は、3・4年生が山江村研究発表会で、外国語活動の学習を頑張りました。たくさんの参観者がいる中でも、普段どおり元気に学習に臨む姿に頼もしさを感じました。また、10月末に6年生は山田小学校と合同で修学旅行を行いました。吉野ヶ里歴史公園では弥生時代の集落で歴史を感じ、長崎市内では、78年前の原子爆弾の被害の大きさと平和の尊さを知り、島原市のがまですドームでは、自然災害の恐ろしさとその備えについて学びました。半年後には、一緒に山江中で学ぶ山田小の6年生とも一緒に班活動をしながら交流することができ、学習・生活の両面で大きな収穫があった2日間でした。



## 旧「管理センター」から新「万江体育館」へ

2学期から屋内での体育は改装工事が終わった新「万江体育館」で行っています。1・2年生が合同体育の授業でバランス運動遊びをしています。改装工事中は、校舎内のホールで体育をしていましたが、広い体育館では、思い切り動いています。



**万江っ子は素晴らしい!**

**犬童球溪顕彰音楽祭「地球星歌」**



3～6年生の22名は、4年ぶりの開催となった11月9日の犬童球溪顕彰音楽祭に出演しました。当日の発表に向けて、校舎内のホールで合唱の練習を頑張ってきました。毎朝、練習する歌声と伴奏のピアノの音が職員室まで聞こえてくるのです。日毎に完成度が高まっていくのが分かりました。音楽祭当日、おそろいの結束Tシャツを着て気持ちを一つに高めて臨んだ本番。耳に聞こえる声はもちろんのこと、体いっぱい使って一生懸命に歌う姿が目に入り、私を含め、その場で見て聞いていた人の心を震わせるような発表ができました。同じ場にいた人の「心に響く」という点で最高の出来でした。素晴らしい!

「芸術の秋」と言います。音楽に限らないかも知れませんが、芸術とは頭で理解でなく心で感じるものだと実感し、子どもたちへも話したところでした。1・2年生も、毎朝練習していた上級生の姿を見て聞いて学んでくれているはず。当日、スポーツパレスまで参観に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

## 学習発表会・万江ウォッチング(12/10)

暦の上では立冬を過ぎ、ずいぶん日暮れが早くなってきました。2学期もあと1ヶ月余りです。ひんやりとした空気は、身も引き締まり、学習に集中できると思っています。

さて、12月10日(日)は、学習発表会・万江ウォッチングを計画しています。地域の方々に教わりながら、ぜひ親子活動を楽しんでいただきたいと思っています。